



Campus
SEIJO

学生生活 No.274

発行日 2026年4月1日
編集・発行 成城大学・学生部学生課
〒157-8511 世田谷区成城6-1-20
編集責任者 中野智世
編集 佐々木貴之・清水崇司・沖山由貴
印刷 岩岡印刷工業株式会社



学生生活 No.274

Campus SEIJO

広報誌

特集

新入生歓迎号

成城大学を知ろう！

学長挨拶

学部長からのメッセージ

学友会を知ろう！

文化部連合を知ろう！

体育部連合会を知ろう！

イベントに参加しよう！

新入生が大学生活を
よりよく送るために

食堂・売店・施設 information

学生部長からのメッセージ

News & Information

CS 大学施設紹介

CS メッセージ

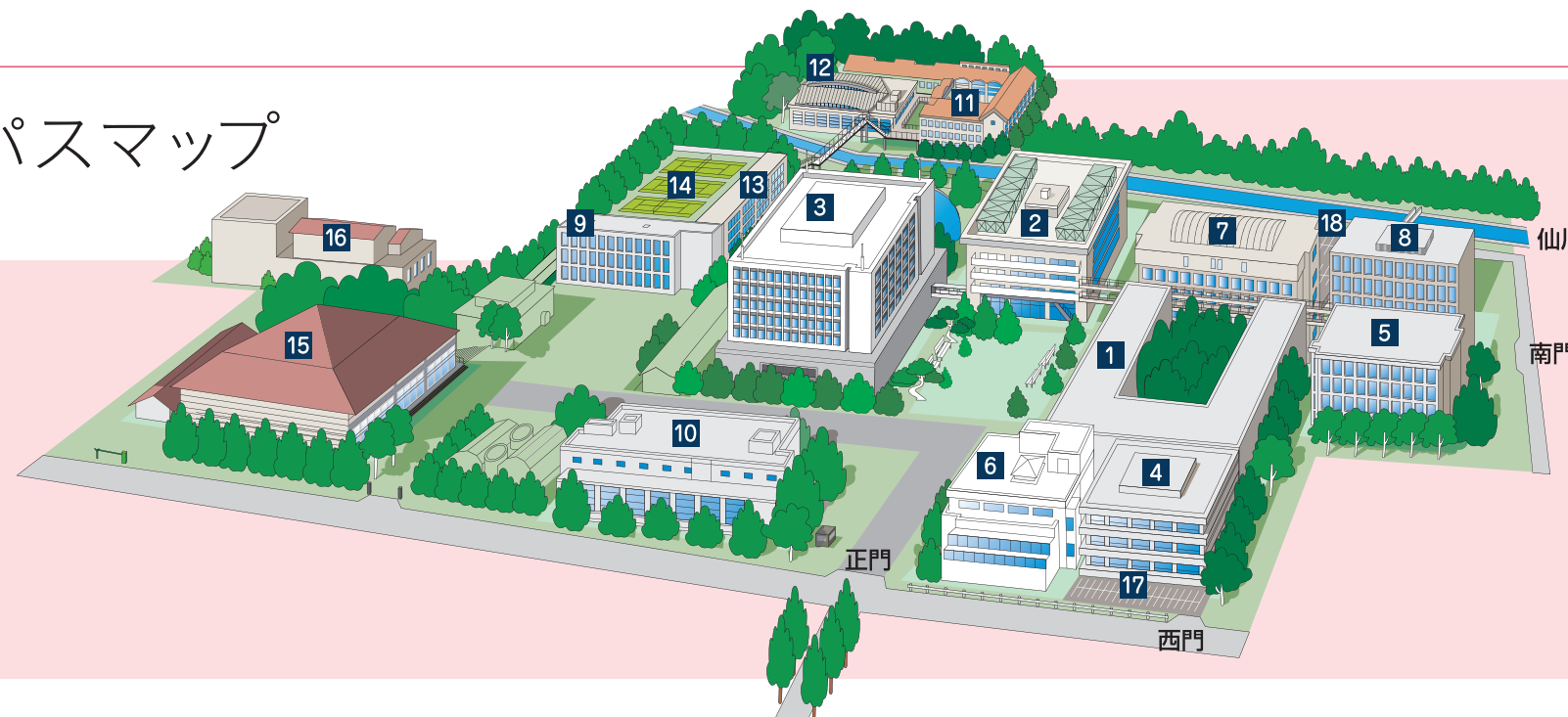
CS 新入生へ

CS インフォメーション

大学施設紹介

成城大学キャンパスマップ

- 1 1号館
2 2号館
3 3号館
4 4号館
5 5号館
6 図書館
7 7号館
8 8号館
9 9号館



- 10 法人事務局・大学食堂棟
11 体連クラブハウス
12 トレーニングセンター
13 文連クラブハウス・大学道場
14 第1テニスコート
15 澤柳記念講堂
16 第1体育館
17 第1駐輪場
18 第2駐輪場

大学施設紹介

大学事務室を知ろう！ 新入生の皆さんが卒業するまで利用する大学事務室です。業務内容や場所をしっかりと覚えておきましょう。

1 1号館 1階

学生部

学生生活全般、課外活動、健康管理等の窓口

■学生課：☎ 03-3482-9081

- ▶ 課外活動（学生自治活動）に関する事
- ▶ 学生証、通学（電車・バス等）証明書、自転車登録、学割証等に関する事
- ▶ 休学・復学・退学等に関する事
- ▶ 住所変更および身上異動（保証人変更・氏名変更等）に関する事
- ▶ 授業の欠席に関する事
- ▶ 授業・学校行事・課外活動・通学中等における事故・怪我に関する事（学校教育研究災害保険）
- ▶ 遺失物・拾得物に関する事
- ▶ 授業料等納付金の延納および分納等に関する事

■奨学金担当窓口：☎ 03-3482-9080

- ▶ 奨学金（給付・貸与）に関する事
- ▶ 教育ローンに関する事

■大学保健室：☎ 03-3482-9085

- ▶ 健康診断の実施
- ▶ 健康管理・健康相談（医師・看護師）
- ▶ 応急処置や要休養者への対応

キャリアセンター

キャリア形成、就職活動支援に関する窓口

■キャリアセンター：☎ 03-3482-9063

- ▶ キャリア形成、就職活動支援、資格取得に関する事（相談・ガイダンス等）
- ▶ 求人に関する事
- ▶ 卒業・修了年次生の進路登録に関する事
- ▶ インターンシップに関する事

- ▶ キャリア教育・キャリア形成支援に係る各種プログラム（授業科目を含む）に関する事
- ▶ 大学指定履歴書の配付
- ▶ キャリア関連資料の閲覧・貸出

教務部

学生の教学に関する窓口

■教務課：☎ 03-3482-9045

- ▶ 授業に関する事
- ▶ 履修登録、履修相談
- ▶ 学業成績に関する事
- ▶ 定期試験および定期試験に代わるレポートに関する事
- ▶ 卒業論文・卒業研究に関する事
- ▶ 転学部・転学科、卒業・修了延期に関する事
- ▶ 休講・補講、授業教室に関する事
- ▶ 履修の手引・シラバス・授業時間割に関する事
- ▶ 学籍および成績に係る各種証明書の発行に関する事
- ▶ 教職課程・学芸員課程に関する事
- ▶ 科目等履修生・聴講生・他学部聴講に関する事

なんでも相談窓口

☎ 03-3482-9046

この窓口は、学生のみなさんが、どこに問い合わせをしたらよいか分からないことや、ちょっと困ったことがあった時に、気軽に立ち寄ってもらえるための場所です。ぜひ、気軽にいらしてください。お待ちしております。

相談方法 大学カウンセラーとの面談は、窓口で予約できます。「電話による相談」もお受けします。

4 4号館 1階

■学生相談室：☎ 03-3482-9086

- ▶ 学生相談（学生生活を送る中で出会うさまざまな問題に関する相談）
- ▶ 心理相談（公認心理師・臨床心理士・医師）
- ▶ 法律相談（弁護士）
- ▶ 心理・性格検査の実施

■バリアフリー支援室：☎ 03-3482-5984

- ▶ 修学相談（障がい等による修学上の困難に関する相談）
- ▶ バリアフリーサポーターに関する事

9 9号館 1階

国際センター

学生の留学相談、学内の国際交流に関する窓口

■国際センター：☎ 03-3482-9020

- ▶ 留学および短期語学研修に関する事
- ▶ SIEP 成城国際教育プログラムについて
- ▶ 外国人留学生に対する奨学金や在留手続きに関する事
- ▶ 学内で出来る国際交流に関する事
- ▶ 国際交流科目に関する事

12 トレーニングセンター

■トレーニングセンター事務室：☎ 03-3482-5790

- ▶ 施設利用に関する事
- ▶ 利用者のサポートに関する事

教室番号の見方を知ろう！

教室番号は「号館番号」「階数」「部屋番号」の組み合わせにより3桁で表示されます。

Ex.) 731 : 7号館 3階の教室
302 : 3号館地下1階の教室（0は地下）
53G : 5号館 3階の（ゼミ）教室

例外（大教室）

002 : 2号館地下1階 007 : 7号館 4階
003 : 3号館地下1階 008 : 8号館 4階

オフィスアワーについて

講義に関する疑問や質問あるいは、進路、学生生活に関して教員に相談できるオフィスアワー制度を設けています。各教員のオフィスアワーは履修の手引または各学部事務室で確認できます。予約が必要な場合もありますので、あらかじめ各学部事務室に問い合わせください。

もちろん、オフィスアワー以外の時間帯でも質問・相談はできます。その際はあらかじめ予約を取っておいたほうがよいでしょう。



学長挨拶

安心して挑戦し、「失敗」から学ぶ場所へようこそ

学長 杉本 義行



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

在学生・教職員を代表して、みなさんを心から歓迎いたします。今日から成城大学の一員となったみなさんに、まずお伝えしたいのは、私がオープンキャンパスなどで常々口にしている「学生が自慢です!」という言葉です。みなさんも今日、その仲間の一人に加わりました。

■ 多世代が交わるワンキャンパスが育む思いやり

成城学園は、109年前に澤柳政太郎が理想の教育を掲げ、新宿区牛込に小学校を創設して

誕生しました。昨年、砧（成城）移転 100 周年という大きな節目を迎えましたが、この歴史ある成城の地には、現在も幼稚園から大学・大学院まで全ての学校が集まっています。

この環境こそが、本学の大きな特徴です。朝夕の登下校やお昼休み、正門前の中庭では園児から大学生までが自然に行き交います。この「ワンキャンパス」で多世代と触れ合う日常が、知らず知らずのうちに他者への思いやりや共感の心を育てているのではと考えます。実際、学生へのアンケート調査によれば、成城生は“まじめ”、“素直”、“誠実”と評価されることが多く、外

部の講師や就職先の方々からもその人柄が高く評価されています。本学で学ぶことのメリットの一つは、共に学ぶ仲間恵まれていることだと自信を持っています。

仲間を大切にする校風は、先輩が新入生を支援する「ピア（仲間）サポート」活動にも表れています。もし履修登録や時間割作成で困ったら、サポーターによる「時間割相談」で気軽に彼らにも相談してみてください。教職員だけでなく、頼れる先輩たちがみなさんのスタートを全力でサポートします。

■ AI という「黒船」が問いかけるもの

さて、大学での学びにおいて、学部・学科の「専門」の学びが重要となるのはいうまでもありません。それらは、物事を理解し思考するための確かな「道具（ツール）」となります。しかし今、私たちはその道具を使う前提となる社会そのものが激変する、明治維新にも匹敵するエキサイティングな時代に生きています。

生成 AI という、いわば現代の「黒船」が到来し、これまでの常識や正解が次々と問い直されています。このような予測不能な時代においては、ただ知識を蓄えるだけでは不十分です。「正解のない問い」に対して、まずは実行し、走りながら考える姿勢——すなわち、変化への適応力が強く求められているのです。

■ 失敗を恐れず、アジャイルに挑戦しよう

そこで、これからの大学生活で最も大切にしてほしいことをお伝えします。それは、「失敗を恐れず、アジャイル（俊敏）に挑戦する」ことです。「アジャイル」とは、昨年末に公表された AI に関する政府の文書でもキーワードとして掲げられた言葉で、「まずはやってみて、問題があれば修正して、前に進む」という姿勢を指します。

私は常々、大学とは「失敗を貴重な学びへと変える場」と述べています。新しいことに挑戦すれば、失敗はつきものです。しかし、うまくいかなかった経験を振り返り、修正して再び前に進むプロセスこそが、みなさんを大きく成長させます。

成城大学は、仲間同士が安心して失敗できる場所です。どうか失敗を恐れず、面白そうだと直感したことにはアジャイルに挑戦してみてください。そして、教室がそういう場となるように、みなさんも一緒に作っていきましょう。私たちは、みなさんのその勇気ある「一歩」と、それによる成長を全力で応援しています。

杉本義行学長 プロフィール

すぎもと・よしゆき

東京大学大学院農学系研究科農業経済学専攻博士課程中退。農学博士。

専門分野 食料経済学、応用ミクロ経済学

2022 年 4 月より学長



学部長からのメッセージ

独自の学び

経済学部長 大津 武



経済学部へのご入学、おめでとうございます。皆さんを本学部の学生として迎えることができ、教職員一同、心からうれしく思っています。

新しい環境で始まる大学生活に、期待と同時に不安を感じている人もいるでしょう。大学での学びを実りあるものにするために、ぜひ意識してほしいのが「主体的に学ぶ姿勢」です。主体的な学びとは、与えられた課題をこなすだけでなく、自分の興味や関心を出発点にして、自ら問いを立て、考え、学びを深めていく姿勢を指します。この姿勢を身に付けることで、大学での学習は受け身のものから、自分自身を成長させる積極的な経験へと変わっていきます。

大学では、高校までとは異なり、履修する科目を自分で選ぶことができます。経済学部の学生として、経済学の基礎を身に付けるために必ず履修しなければならない科目はありますが、それ以外の多くの科目は自分の判断で選択できます。本学部では教育課程の見直しを重ね、学生一人ひとりが自らの関心や将来の目標に応じて学べるよう工夫しています。特に二年次以降は選択の幅が広がり、幅広い教養を身に付けることも、特定の分野をより深く学ぶことも可能になります。そのためには、自分で学修計画を立て、学びの状況を振り返りながら履修科目を見直していくことが重要です。このような試行錯誤の積み重ねこそが、主体的な学びの第一歩となります。

主体的に学ぶうえで欠かせないのが、自学自習です。大学の授業は、授業時間外での学習を前提として進められます。授業の内容や進め方は、事前にシラバスと呼ばれる授業計画に示されています。授業に出席する前に内容を確認し、自分なりに考えや疑問を持ったうえで授業に臨むことが求められます。授業では、新しい考え方や資料、視点が示されるため、授業後に復習し、理解を深めることが重要です。教員や友人との議論も

大切ですが、その前提として、自分自身で考え、理解していることが欠かせません。

さらに、学内には授業以外にも多様な学習の機会があります。共通教育研究センター、データサイエンス教育研究センター、国際センター、キャリアセンターでは、授業科目に加えて、さまざまな教育プログラムが提供されています。たとえば、データの整理や分析の基礎を学ぶことは、経済学を理解する力を高め、社会の課題を主体的に考える力を養うことにもつながります。また、学生同士の学習支援活動（ピア・サポーター活動）や学内アルバイトを通じて、考え方や価値観の異なる人と協力する経験は、自ら行動し学ぶ力を実践的に鍛える貴重な機会となります。

大学で主体的に学ぶ経験を積み重ねることにより、皆さんが卒業後に次の段階へ進むとき、不安よりも期待の方が大きくなるはずです。社会では、正解が一つに定まらない課題に向き合い、自ら考え、判断し、行動することが求められますが、その時、大学で身に付けた主体的に学ぶ姿勢は大きな力となります。また、新しい知識や技能を学び習得する力や変化に柔軟に対応する力の基礎となるでしょう。まずは、学内で行われるガイダンスやオリエンテーションに積極的に参加し、自分なりの目標を持って主体的な学びを実践しながら、大学生活をスタートさせてください。

大津武学部長 プロフィール

おおつ・たけし

Ph.D. in International Economics and Finance, Brandeis University (U.S.A.)

成城大学経済学部教授

専門分野 マクロ経済学

2025 年 4 月より経済学部長。

学部長からのメッセージ

大学という「社会」で新たな経験を

文芸学部長 木下 誠



文芸学部の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。教職員一同、こころより歓迎いたします。高校までの生活とは異なる新たな経験に向けて、それぞれの一步を安心して踏み出してください。これから始まる 4 年間のみなさんの歩みを、成城大学の関係者全員が応援しています。

大学生としての経験にはさまざまな可能性があるかと思いますが、大学入学によって「さらに学ぶ権利を手に入れている」ということを、みなさんの可能性のもっとも重要な条件として強調したいと思います。そう、義務ではなくて権利です。たしかに卒業までの実際のカリキュラムを見てみると、必修科目というものがあります。かならず履修して単位を修得する必要がある科目です。そうしたいわば義務化された科目は、みなさんが学ぶ権利を最大限に活かせるように、学部や所属する学科が設定しています。必修科目の受講を通して吸収した知識やスキルをもとに、自分がなにをどのように学んでいくか、主体的に選択することができるようになるわけです。みなさんのそうした学ぶ権利を、4 年間にわたって大切にしてほしいと願っています。というのも、2020 年度から数年間続いたいわゆるコロナ禍の時期、わたしたち教員は、学生たちの「学ぶ権利」に十分応えられないことに、忸怩たる思いを募らせてきたからです。しかしその困難は、教育の意義やその望ましいあり方について再考を促し、創意工夫の機会になりました。みなさんの在学中にも不測の事態が生じるかもしれませんが、協力して乗り越えていきましょう。

学業の話を少し急ぎすぎたようです。入学したばかりのみなさんは、大学生活に期待しつつ不安を感じながら、新しい経験になじんでいくことに関心があるでしょう。そこでまずは、大学キャンパスでの滞在時間を大切にしてほしいと思います。入学早々、卒業の話は場違いかもしれませんが、「大学を卒業して社会に出る」という言い方があります。こうした言葉づかいが、「社会」の意味を少しばかり狭く限定しすぎています。経済的な自立を目指し、仕事を持って自分の生活（全体とまではいかなくてもかなりの部分）を自分で支えようとする中で、初めて「出た」と言えるような場としての「社会」。しかし、「社会」とはそれだけではありません。ある一定の空間を共有し、相互に結びついたり影響を与えあった

り支えあったりする人々のまとまり、というくらいの緩やかな意味で「社会」を捉えてみれば、大学もまた「社会」であることがわかるでしょう。学生、職員、教員がキャンパスの空間を共有しながら、成城大学という「社会」を日々作り上げています。みなさんはその「社会」に受け入れられ、守られると同時に「社会」を構成し、「社会」に変化をもたらすのです。

どうすれば大学という「社会」に自分なりの居場所を見出し、積極的にかかわれるでしょうか。一例としてみなさんに紹介したいのは、先輩たちが自主的に活動している各種サポーター団体です。国際交流サポーター、バリアフリーサポーター、ピアサポーター、ライブラリーサポーター、就業力サポーター、データサイエンスサポーターなどがあります。まずはサポートをお願いしてもいいですし、そのうちにサポートする側にまわれたらなおのこといいでしょう。そうした活動を通して学生同士で互いに学び合うことで、みなさんがそれぞれ成長し、そして成城大学という「社会」をみなさんが変化させ成長させます。それは入学によって手に入れた、学ぶ権利のもっとも魅力的な使い道とも言えるでしょう。

いわゆる「社会」の全体が見えにくいと同様に、大学という「社会」の全体像も、最初はなかなか分かりづらく、ひとによってはとっつきにくく感じられるかもしれません。それでもキャンパスに通り、いろいろなひとたちとかわりながら、日々の新たな経験を積み重ねることによって、「社会」は少しずつ近いものになっていくはずです。その変化はみなさんの成長であり、みなさんの成城大学の成長でもあるのです。

木下誠学部長 プロフィール

きのした・まこと

筑波大学大学院博士課程文芸・言語研究科単位取得満期退学、博士（文学）。

2008 年成城大学文芸学部准教授、2019 年同教授。専門はイギリス文学。

2024 年 4 月より文芸学部長。

学部長からのメッセージ

ようこそ。
成城大学法学部に

法学部長 亀岡 倫史



新入生の皆さん、成城大学法学部へのご入学、誠におめでとうございます。

皆さんがこのキャンパスに集った 2026 年、私たちは時代の大きな転換点に立っています。インターネット、最新のデジタル機器、生成系 AI などが私たちの日常に溶け込み、働き方や人間関係のあり方が劇的に変化しつつある。環境問題などの地球規模の課題が私たちの生活に直結する。世界各地で様々な紛争が生じ、国内では多様性の尊重と排外主義という価値観の対立が深刻化している。そんな不透明な「正解のない時代」において、皆さんはこれから 4 年間、何を武器に生きていくべきでしょうか。私は、その最強の武器こそが「法学」であると確信しています。

法学と聞くと、多くの人は「六法全書を暗記すること」や「自由を縛るルールを学ぶこと」というイメージを持つかもしれませんが、それは大きな誤解です。法とは、多様な価値観を持つ人々が共存し、より良い社会を築くために合意した「社会の設計図」です。法学部における学びとは、この「社会の設計図」を理解したうえで、徹底的に考え抜き、この設計図を更新していく営みです。これからの社会を動かすのは、ただ決められたルールに従う人ではありません。テクノロジーの進化や価値観の変化に合わせて、既存のルールをどう読み替え、あるいは新しくどう造る作べきかを構想できる人です。つまり、これからの法学部での学びとは、未来をデザインするためのクリエイティブな営みなのです。

成城大学法学部の最大の特色は、伝統ある少人数教育にあります。ここでは、教員と学生、あるいは学生同士が、さまざまな問題について法的な観点から徹底的に議論します。デジタル化が進む今だからこそ、膝を突き合わせ、相手の論理を理解し、自分の言葉で説得を試みる「アナログな対話」が価値

を持ちます。SNS などで自分と同じ意見ばかりが目に入る「エコーチェンバー」が問題視される現代において、自分と異なる価値観や利害、論理を持つ他者と向き合い、誠実に言葉を交わす機会が得られることは、ある種の僥倖（「ぎょうこう」と読みます。「とてもラッキーなこと」という意味です）であり、同時にそれは現代社会を支える市民として必要な資質を育んでくれます。そこで磨かれる「リーガル・マインド（法的思考力）」は、将来、皆さんがどの分野に進んだとしても、あなたを守り、助け、道を切り拓く力となるでしょう。

法学は、抽象的で冷たい冷徹な理屈の羅列ではありません。その根底には、不条理に苦しむ人を救いたい、より公正な社会を作りたいという、人間の「感情」や「熱」があります。皆さんの法学部での 4 年間の学びが、単なる知識の蓄積ではなく、その「感情」や「熱」を法的な論理に置き換え、他者との対話を経て、社会的合意に至る術を身につけるプロセスになることを願っています。

成城の自由な学風と緑豊かなキャンパスの中で、大いに悩み、大いに語りましょう。皆さんが、このキャンパスで「自分自身の武器」を手にし、力強く社会へ飛び出していく日を楽しみにしています。法学部長として、あらためて皆さんの新しい門出を心から歓迎いたします。

亀岡倫史学部長 プロフィール

かめおか・みちふみ

京都大学大学院法学研究科博士課程後期単位取得退学。島根大学法文学部専任講師を経て、2003 年に成城大学法学部に助教授として着任、2020 年より法学部教授。専門分野は民法。2026 年 4 月より法学部長。

学部長からのメッセージ

「正解」がない
「問い」に向き合うこと

社会イノベーション学部長 南山 浩二



社会イノベーション学部の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また、これまで支えてくれたご家族や関係者の皆さまにも、心よりお慶びを申し上げます。新入生の皆さんは、これからスタートする大学生活について期待と不安などいろいろな思いを抱えていることと思います。今日まで努力を積み重ね、本学部での第一歩を踏み出した皆さんに、教職員一同、心からの敬意と歓迎の意を表します。

大学での学びでは、専門的な知識・技術を身に着けることはもちろんですが、既存の知識・情報を再考しつつ、自らの問題関心に基づき「問い」をたて探究していくこと―予め「正解」が準備されていない「問い」に向き合うこと―が求められます。高校までの学びでは、どちらかといえば、教科書・参考書に書かれている知識・情報をきちんと理解・記憶し、試験で「正解」を答えることが重視されてきたのかもしれませんが、高校までに探求学習を経験したことがなければ、自ら「問い」をたて探究することが大切だと言われても、よく分からない事柄の様に思えても無理ありません。しかし、大学での学びのこつに少しずつ慣れていくと、自ら「問い」をたて探究する行為が、みなさんの知的好奇心を駆り立てる経験であることに気づくはずです。まずは、自明に思っている何気ない日常の一コマを、「実際はどうかのか」(＝実態を問う)、「なぜそうなのか」(＝理由を問う)、「昔はどうだったのか」(＝歴史を問う)、「他の地域や国ではどうかのか」(＝地域性を問う)といった具合に問い直し、論理的に再考・説明することから始めてみてもよいでしょう。

さて、生成 AI という技術の飛躍的進化と日常生活への急速な浸透は、私たちの生活を大きく変えています。確かに、上手にプロンプト(質問)を入力すれば、教えてほしかったことを即座に体系的に示してくれてとても便利です。既に、みなさんも活用されていると思いますが、やりとりしていると、まるで誰かと対話をしているような気分にもなりますね。他方で、生成 AI が、「正解」ではないことを「正解」であるようにもっともらしく答える場合があることや、膨大なデー

タから抽出・集約され回答が示されることから出典が充分示されない場合もあるということなどについても知っていると思います。AI を実際に使いこなせるということも大事ですが、AI が示した回答を鵜呑みにしてしまうのではなく、その回答が正しいかどうかを見極める必要があるのです。そうですね。AI とどう付き合うかということにおいても、結局のところ、私たちの論理的思考や批判的思考などが重要となるのです。

大学生活はとても自由です。大学での学び以外にも様々なことに取り組むことができますし、時には立ち止まってゆっくり過ごすこともよいと思います。他方、入学したばかりで、だいたい気が早い話かもしれませんが、卒業後の自分を時おり想像してみてください。大学生としての日々は社会への巣立ちという人生の節目を目前にした時期であり、こういった観点からも大学生活をどう過ごすかということが重要だと言えます。とはいえ、「自分はどうありたいか」「自分はどう生きるべきか」という「問い」も、みなさんそれぞれの思いや状況なども様々でしょうから、予め「正解」が用意されていない「問い」だとも言えます。悩みごとなどがあれば、教職員や大学の相談窓口などに遠慮なく相談して下さい。教職員一同、皆さんの新たなチャレンジが実を結ぶよう様々な形でバックアップしたいと思っています。皆さんの大学生活が豊かな発見と成長に満ちた有意義な時間となり生涯の貴重な財産となることを心より祈念しています。

南山浩二学部長 プロフィール

みなみやま・こうじ

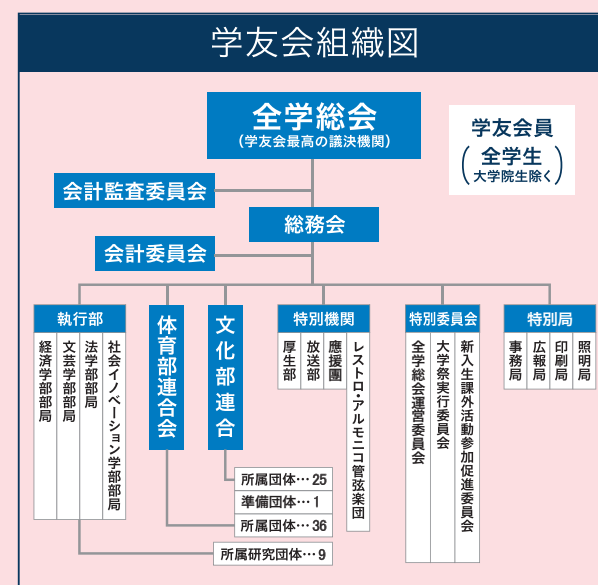
東京都立大学大学院社会科学部研究科博士課程単位取得満期退学。静岡大学人文社会科学部教授を経て、2013 年、成城大学社会イノベーション学部教授。博士(社会福祉学)。専門分野は社会学(家族社会学・福祉社会学・質的調査法)。2025 年 4 月より社会イノベーション学部長。

課外活動紹介

大学には、正課授業の他に個人の才能や趣味に適した分野で、自主的に参加できる各種の課外活動があります。新入生のみなさんも、是非、積極的に課外活動・自治活動（学友会活動）に参加し、より豊かで潤いのある学生生活を送られることを期待しています。

学友会を知ろう！

「学友会」とは何か？ 成城大学生全員により構成されており、「学生の学生による学生のための自治組織」です。「学友会」は、学生生活や課外活動等で生じる諸問題など様々な事柄について検討したり、学生生活を充実させるためのイベント企画や運営などを行っています。みなさんは入学したその時から「学友会員」となっています。



特別委員会・特別機関・研究団体・特別局一覧

◆ 特別委員会

大学祭実行委員会・新入生課外活動参加促進委員会・全学総会運営委員会

◆ 特別機関

厚生部・放送部・応援団リーダー部 / チアリーダー部・レストロ・アルモニコ管弦楽団

◆ 研究団体

エシカル研究会・会計学研究会・起業会・民俗学研究会・ミステリークラブ・マスコミ研究会・司法試験勉強会・ヨーロッパ文化研究会・歴史研究会

◆ 特別局

事務局・広報局・印刷局・照明局

成城大学 課外活動

検索

課外活動紹介

文化部連合を知ろう！

文化部連合とは、成城大学で活動している「文化的活動の促進のために組織された団体（部活・同好会・愛好会）」が構成している連合組織です。本学には音楽や映画など、多岐にわたる 27 の文化的活動団体があり、それぞれの分野で日々活動に励んでいます。その執行機関として文化部連合本部があり、本部では団体の取りまとめや活動支援などを担っています。

日頃の活動の成果を発表します

① 六月祭：

毎年6月～7月に、学内施設や学外施設等を利用して団体毎に展示や発表を行います。（予定）

② 大学祭：

毎年11月に開催される大学祭で団体毎に出展や発表を行います。（予定）

これらのイベントでは、複数の団体が、それぞれの強みを生かしたコラボレーション企画を行うこともあります。展示作品や発表の雰囲気ぜひご覧ください。



文化部連合所属団体一覧

- アイドル愛好会
- アメリカ民謡同好会
- 映画研究部
- 演劇部
- 合唱団
- 華道部
- ギター部
- 軽音楽部
- 古美術鑑賞会
- サイクリングクラブ
- 茶道部
- 写真部
- 商業英語研究部（休部中）
- 書道部
- 成城ラブライブ！同好会
- 生物部
- ダンス部
- 釣り部

文化部準備団体

- さんさんいえぎ
- 着ぐるみくらぶ

成城大学 課外活動

検索



課外活動紹介

体育部連合会を知ろう！

体育部連合会とは、成城大学で活動している「各体育的活動の促進のために組織された団体」が構成している連合組織です。本学には36の体育的活動団体があり、それぞれの競技、種目で日々活動に励んでいます。その執行機関として体育部連合会本部があり、本部では団体のとりまとめや活動支援などを担っています。



体育部連合会所属団体一覧

- | | | | |
|-------------------------------------|----------------|---------------|--------------|
| ● 合気道部 | ● 女子ゴルフ部 | ● 男子バスケットボール部 | ● ヨット部 |
| ● アイススケート部
(アイスホッケー部門 / フィギュア部門) | ● サッカー部 | ● 女子バスケットボール部 | ● ライフセービング部 |
| ● アメリカンフットボール部 | ● 自動車部 | ● バドミントン部 | ● ラグビー部 |
| ● 空手道部 | ● 女子サッカー部 | ● 男子バレーボール部 | ● 男子ラクロス部 |
| ● 弓道部 | ● 柔道部 | ● 女子バレーボール部 | ● 女子ラクロス部 |
| ● 剣道部 | ● 水泳部 | ● 男子ホッケー部 | ● 陸上競技部 |
| ● 硬式庭球部 (男子) | ● スキー部 | ● 女子ホッケー部 | ● ワンダーフォーゲル部 |
| ● 硬式庭球部 (女子) | ● 漕艇部 | ● 洋弓部 | |
| ● 硬式野球部 | ● 卓球部 | | |
| ● 男子ゴルフ部 | ● 女子タッチフットボール部 | | |
| | ● 馬術部 | | |

成城大学 課外活動

検索

課外活動紹介

新入生への課外活動参加に関する勧誘について

成城大学では、これまで紹介した学友会所属公認団体と、学友会所属ではない届出サークルに限り、学内での新入生に対する勧誘を認めており、運営は学生の自治団体である「新入生課外活動参加促進委員会」が行っています。興味を持った団体があれば、大学HPや各団体のHP、SNSなどで実際に部員の話聞くことができます。

SNSをチェックしよう！

「大学から新しいことに挑戦したい！」「高校では●●部に入っていたけど、大学のクラブではどんな雰囲気なんだろう？」「この団体って何をしているの？」「なんか面白そう！楽しそう！」「とにかく友達つくりたい！」「バイトと両立できるの？」などなど興味がある団体があれば積極的にSNS(X(旧Twitter)、Instagram、HP等)をチェックしてみましょう！活動の様子や、PRポイントなどが掲載されています♪

課外活動の紹介ページはこちら



各団体の活動日・活動場所・年間スケジュールなど詳しく見るができます♪

各課外活動団体の SNS リンク集はこちら



特別委員会・特別機関・研究団体 (P10)



文化部連合 (P11)



体育部連合会 (P12)

▲参考
アメリカンフットボール部
インスタグラム



説明会・交流会に参加してみよう！

例年多くの団体で説明会や交流会を行っています。各部の先輩が直接行るので、クラブの雰囲気や活動内容がより詳しくわかります。
(インスタライブやZOOM等で直接先輩と話せる団体もあります)

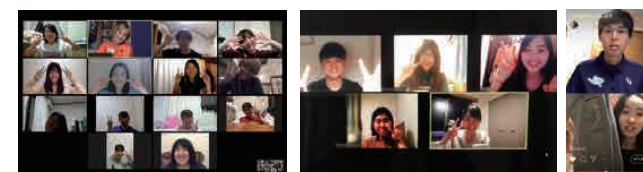
説明会の日程や方法は団体により異なり、多くはSNSを通じて案内をしています。
興味がある団体のSNSをぜひチェックしてください。

学友会が発行する「クラブリサーチ」にも各団体の連絡先や活動内容がまとまっています！

(アイドル愛好会TikTokより)



団体によってはYoutubeやTikTokで動画を公開しています♪



▲過年度の様子 (女子サッカー部、レストロ・アルモニコ管弦楽団、馬術部)

悪質な勧誘に注意しよう

本学の学友会所属団体を装った、外部団体からの悪質な勧誘を受ける可能性があります。電話番号等の個人情報取り扱いには、十分注意してください。また、**学内で不審な人物を見かけたり、SNS上でも不審な勧誘を受けた場合は学生課へ報告してください。**【学生課連絡先：03-3482-9081 gakusei@seiyo.jp】

年間行事紹介

イベントに参加しよう！

成城大学では、年間を通じて様々なイベントが開催されています。イベントには学生主催のもの、大学主催のものがあります。これらに積極的に参加して様々な体験をすることで、学生生活を有意義なものにすることができでしょう。

HP

このアイコンが付いているイベントは、「成城大学 ○○ (イベント名)」で検索すると大学HPの記事を確認できます。

4月

各種オリエンテーション・ガイダンス

新 入生にとって非常に大切な行事です。日程に従い、必ず出席してください。

5月 HP

「学長杯」伊勢原スポーツデイ

成 城学園伊勢原総合グラウンドを会場として開催されるスポーツイベントです。軟式野球、サッカー、ソフトボールの3種目があり、サークルの仲間、部活の仲間など誰とでも気軽にチームを組んで参加できます。

※今年は6月7日(日)に開催予定です。

6月～7月

六月祭

文 化部連合所属団体による展示や発表会。学内外で文化系の団体が日頃の活動の成果を発表しています。

10月 HP

四大学運動競技大会

学 習院大学・成蹊大学・武蔵大学・成城大学の四大学でスポーツを通じた各校の交流を目的として毎年秋に開催されている伝統ある運動競技大会。体育会所属団体による「正式種目」、一般学生による「一般種目」に分かれており、各部門の各種目に対抗戦を行い、総合得点を競い合います。

※今年は10月16日(金)～18日(日)に学習院大学で開催予定です。

11月 HP

柳祭(文化祭)

成 城学園文化祭として幼稚園から大学まで学園全体が一体となって開催される一大イベント。中でも、柳祭は11月2日・3日に開催され、様々な展示・発表・公演・イベント等が催されています。各団体が日頃の活動・研究の成果を発表するだけでなく、成城商店街など地域社会との交流を深める催しも多数企画されています。

12月 HP

成城レガッタ

埼 玉県戸田オリンピックボートコースで開催される手漕ぎのボートレース。4人のクルー(漕手)と1人のコックス(舵手)の計5人1組でボートに乗り、300Mの距離を競い合います。種目は男子/女子/混合の3部門あり、サークルの仲間、部活の仲間など誰とでも気軽にチームを組んで参加できます。

※今年は12月5日(土)に開催予定です。

12月

十二月祭

文 化部連合所属団体による展示や発表会。六月祭と同様に、学内外で文化系の団体が日頃の活動の成果を発表しています。

新入生の保証人（父母等）の方々へ

新入生が大学生活を
よりよく送るために

ご子女のご入学、心よりお祝い申し上げます。新入生は今日この日から、本学学生として新しい学生生活の第一歩を始められました。

さて、大学では高等学校の授業のように決められた科目を同じクラスで受講するのではなく、学生自身が

授業科目を選択して、計画的に履修していくことになります。自らの意思で勉学・研究に取り組むことができるという特徴をもっている反面、自由に流され、目的を見失ってしまうことも少なくありません。そのため新しい環境に適應できず、様々な悩みをもつ学生も増えて

きております。

こうした見地から新入生の保証人（父母等）の皆様、に、大学生活のことでぜひ知っておいていただきたいことを書き述べておきます。

✓ 授業の出席について

成城大学学則第23条第1項の規定により、授業科目の出席すべき時間数の3分の1以上欠席した学生は、当該授業科目修了の認定を受けることができません。また、授業に遅れてくる学生がいますが、1時限目は9時から始まることを、ご承知おきください。（ただし、定期試験の実施時間は授業時とは異なりますので、ご注意ください。）

✓ 学生への伝達について

本学では、学生へのすべての伝達をLiveCampusU（教務システム）の連絡通知と大学構内の掲示板によって行っております。

いったん掲示したお知らせは周知されたものとして取り扱っておりますことをご承知おきください。



✓ 電話呼び出し・照会について

本学では、個人情報保護の観点から、学外からの学生の住所・電話番号等、個人情報に関する問い合わせには一切応じておりません。また、高校時代とは違い、保証人・家族・友人からの電話による呼び出しにも対応できません。あらかじめご了承ください。

✓ 一人暮らしについて

地方から上京される学生は慣れない一人暮らしとなりますので、生活環境の変化や解放感などから、様々な問題が生じやすくなります。十分な睡眠や食事のバランスなどを配慮した規則正しい生活を送るためには、かなりの自制心が必要とされます。

行動範囲が拡大され、自由奔放な行動をとるようになり、その結果、体調を崩したり、授業を欠席しがちになる学生もしばしば見られます。

日頃から連絡を取り合い、生活状況をよく把握していただくことが望ましいと思われます。



✓ 奨学金制度について

奨学金制度の多くが、勉学に励む意欲があり、またそれにふさわしい能力を持った学生が経済的理由により修学をあきらめることのないよう支援することを目的としています。

日本学生支援機構の奨学金をはじめ、給付、貸与の別に関わらず、学生本人への援助を目的としており、申込や採用後の各種手続きなどを他者が行うことはできず、全て学生本人が自覚をもって行う必要があります。掲示板・LiveCampusUの「連絡通知」等を定期的に確認し、情報の見落としがないよう注意する必要があります。



✓ 身の回りに潜むトラブルについて

近年、学生を取り巻く環境は大きく変化しています。ネット社会となった現在の大学生は情報化社会の中で育ってきており、eメールはもちろんのこと、FacebookやX（旧Twitter）、LINE、TikTokなどのSNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）がコミュニケーションツールとして完全に定着した世代です。大学生活においても、SNSによって入学前から友達づくりを始めるなど、これまでの人間関係づくりとは大きく様変わりしています。

さらにはこれらによって、個としての自分に向き合う時間や機会が少なくなっていることや、様々な、そして大きなトラブルに巻き込まれるケースが増えていることも間違いありません。

また、DVD販売などを目的とした「マルチ商法」や、ゴスペルサークルの名をかたっての「宗教勧誘」、さらには世間を騒がす「危険ドラッグ」や「二十歳未満の飲酒」など、大学生に降りかかるトラブルは後を絶たない状況です。

これらのトラブルに十分注意するとともに、常に身の回りには危険があるということを認識して行動してください。



✓ 就職・キャリア形成について

大学生活が始まったばかりの新入生が、卒業後の進路をイメージすることは難しいかもしれませんが、働くことや、仕事について少しずつ考え、大学生活で何に取り組むかを悩み、行動していくことは、自身の人生を豊かにしていくためにも重要なことです。

キャリアセンターでは、こうした将来について考えるための様々なプログラムを用意しています。1年次から門戸が開かれており、正課（キャリアデザイン科目）の他に、「澤柳塾」等の正課外プログラムを受講することができます。どの授業およびプログラムも、自身のこれからの人生について考えたり、充実した学生生活を送るためにはどうしたら良いかを具体的に学ぶことができる内容になっています。

こうしたプログラムを通じて、自身の「キャリア」を形成していくことに1年生のときから取り組んでいただければと思います。



✓ 留学と国際交流について

成城大学では、国際理解と視野を広げるための多様な機会を提供しています。短期語学研修や交換・認定留学、学内での国際交流の相談は、国際センター窓口にて受け付けます。

留学では、チャレンジをしようという態度と自ら問題解決を行う努力が必要となります。学生本人がよく考え、当事者意識をもって、留学の相談や準備をすることが望まれます。

施設紹介

食堂・売店 information

各食堂施設では手ごろな値段のメニューを提供しています。
食べ比べながらお気に入りのメニューを見つけてみてください。

成城大生限定の「100円朝食」
(8:20~10:00/限定50食)
を実施しています。
是非、ご利用ください。

SEIJO ちかぱん (大学食堂棟 B1F)



SEIJO×10 (大学食堂棟 1F)



学生ラウンジ (7号館 B1F)



学生食堂 (大学食堂棟 1F)



フードトラック (キッチンカー)



中庭に日替わりで様々な
お店が登場します。
是非、ご利用ください。



施設 information

Lounge #08 (8号館 1F)

図書館アクティブラーニングエリア
(図書館 1F)

PickUp

トレーニングセンター

ご入学おめでとうございます。トレーニングセンター(通称:トレセン)は校舎のそばを流れる仙川の向こう、赤い屋根の建物です。ここではフィットネスクラブさながらの設備が揃っています。最新マシンも導入されているジムに採暖室・ジャグジーバス付の温水プール、体育館にはダンスに最適な大きい鏡まで。運動できる服装さえあればトレーニングからバスケットボール、バドミントンなどのスポーツが楽しめます。

人が元気に生活していくために不可欠なのが、「食事」「休息」そして適度な「運動」です。スポーツクラブに通うのは大変でも、学園内の施設であれば授業の合間や少しの空き時間に通うことができます。大学生は自由に使える時間が増えます。在学期間をどう過ごすか、空き時間に何をすることも自分で決められます。その空き時間の選択肢の一つ



として「友達と体を動かす」というのも入れてみてください。スポーツやダンスはもちろんのこと、ダイエットや体づくりも友達と一緒にやるだけで楽しく継続でき、とても良い思い出になると思います。

今まで運動したけど効果があまり出なかったという人でも、トレセンには専門のスタッフが常駐しているので、いつでも気軽に相談に来てください。

スタッフ一同、みなさんの元気な顔が見られるのを楽しみにしています。



学生部長からのメッセージ

「ようこそ、成城大学へ」

学生部長
中野 智世



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。晴れて大学生となった皆さんは、この4月をどんな気持ちで迎えているでしょうか。新しい生活への期待、そしてそれと同じくらいの不安で胸がいっぱいかもしれません。大学ってどんなところだろうか、授業についていけるかな、友達はできるだろうか…。心配の種は尽きないと思います。

すでに入学前から皆さんの元には様々な書類が届き、4月に入れば、連日各種のガイダンスが皆さんを待ちうけています。単位や履修のこと、留学や資格取得、課外活動や校内行事など、どれも聞き逃してはいけない大事な情報や忘れてはいけな締め切りでいっぱいです。高校までなら、皆さんは毎朝いつも決まった教室に通い、そこには自分の席があって、周りにはクラスメートがいたでしょう。大事なことは、担任の先生やクラスの誰かが教えてくれたかもしれません。ところが大学では、履修登録をはじめとして、何もかも自分でやらなくてはなりません。右も左もわからない中で緊張している新入生の皆さんにとっては、それだけで大きなハードルだと思います。

でも、心配しないで下さい！何かわからないことがあったとき、困ったとき、相談することのできる場所もまた、大学の中に用意されています。皆さんが受け取る沢山の資料をよく見てみれば、質問や問い合わせを受け付ける窓口のことも必ず書いてあるはずです。また、成城大学には、先輩たちが新入生の皆さんをサポートし、相談に乗っ

てくれる機会もあります。大事なことは、少しでも勇気を出して誰かに聞いてみることに。どこで誰に相談すればよいかわからない…。と思ったら、まずは「なんでも相談窓口」に行ってみて下さい。例えば、授業の開講日初日、自分の教室がどこかわからない！といったことでもよいのです（4月に多い相談のひとつだそうです）。

もうひとつ、思い切って隣の人に声をかけてみるのもよいと思います。4月の初め、新入生同士の自己紹介で多くの皆さんが口にするのは、「友達を作りたい。でも人見知りなので、もしよければ声をかけてください」「〇〇が好きな人、ぜひ誘ってください」というものです。皆、ちょっと心細くて、誰かが声をかけてくれるのを待っているのです。ならば、一歩踏み出してあなたから声をかけてみる、そうしたら意外に簡単かもしれません。

皆さんにとって緊張と不安に満ちた長い4月が終わると、あとはきっと早く時間が過ぎていくでしょう。そして一年もたつ頃には――2年生の4月には――、新入生の頃の心配事などすっかり忘れているかもしれません。つまり、一年間で皆さんはそれだけ成長したということです。

こうしてハードルをひとつひとつ乗り越えつつ、皆さんが楽しく充実した大学生活を送ることができることを心から願っています。

Campus Seijo News & Information

CS 新入生への各種お知らせ

■新入生対象教職課程ガイダンスについて

対象 教職課程登録を検討している経済・文芸（国文・英文・文化史・ヨーロッパ文化学科）・法学部の1年次生

教職課程登録を検討している1年次生を対象として、教職課程の概要、1年次に履修できる科目等に関する説明をオンデマンド方式で行います。詳細はWeb Classをご確認ください。また、履修科目登録上限単位数の特例措置を受けるためには、9月に所定の手続きを行う必要がありますのでご注意ください。

【教務部】

■教科書販売について

日時 4月7日（火）8:30～4月24日（金）16:30（予定）※土日は休業
場所 3号館1F 学生ホール

- ・上記販売期間中は、売店での直接販売は一切行いません。
- ・返品・交換はできませんのでご注意ください。
- ・購入方法等 詳細についてはLiveCampusUでお知らせします。

【教務部】

■「成城 学びの森」（生涯学習支援事業）より、各種講座のご案内

① コミュニティー・カレッジ（対面型/本学在学学生無料）

本学教員を講師として、例年春夏（5～7月）と秋冬（10～12月）に生涯学習支援事業を行っています。本来、当講座を受講する際には、受講料が必要ですが、本学在学学生（本人のみ）は3講座まで無料で受講することが可能です。学生の皆さんには、ご自身の所属学部以外の先生の講座を受講できるチャンスです。受講希望者は詳細を本学ホームページならびにLiveCampusUにて確認後、学びの森事務局（2号館2階）で手続きをしてください。（各講座3名まで/先着順）※定員に達した場合は受講できない可能性があります。

2026年度「成城 学びの森」コミュニティ・カレッジ春夏講座

No	講師名	講座名	講座回数	受講料
1	境 新一	未来型コミュニティのプロデュース戦略：観察と経験にもとづく素人発想・玄人実行の枠組みを用いて	6回	¥12,000
2	赤塚 健太郎	ロマン派のイタリア・オペラの魅力	6回	¥12,000
3	有田 英也	現代フランスとポピュリズム 共和国を導く理念とは？	5回	¥10,000
4	竹内 史郎	人間の認知とコミュニケーション 言語学と心理学、哲学、社会学、仏教学との接点	6回	¥12,000
5	谷内田 浩正	グレート・ガールズの甘美な誘惑 サイレント映画の美しき女優たち	6回	¥12,000
6	山本 匡毅	地域の産業から地域の未来を考える	6回	¥12,000
7	小沢 詠美子	江戸の周縁地で遊ぶ 江戸観光案内	6回	¥12,000
8	フランセス コーザ	Great Speeches	7回	¥14,000
9	谷脇 由季子	初期成城小学校における特色ある教育（その2）	6回	¥12,000
10	田村 義也	「南方マングラ」研究の最前線	5回	¥10,000
11	中根 美知代	数学文化の起源を訪ねて 古代ギリシア数学とは何か	2回	¥4,000
12	デイビッド ハリソン	Social Issues Facing Us Today	8回	¥16,000
13	津上 英輔	ミサ通常文をラテン語で読む	8回	¥10,000

② オープン・カレッジ（オンデマンド型/無料）

近年は、本学園に縁のある方々の講演をオンデマンド型で実施し、より多くの方々にご視聴いただいています。最新の講演は以下になります。

講演者	テーマ
北村 和夫 氏 （聖心女子大学名誉教授）	大正自由教育のリーダー ～澤柳政太郎の生涯と業績
今田 洋行 氏 （世田谷区教育委員会学芸研究員）	せたがや発！おとなのフィールドトリップ ～次大夫堀公園民家園： 当時の文化・暮らしにふれよう～ （世田谷区教育委員会・成城大学の連携講座）
小島 孝夫 氏 （元成城大学文芸学部文化史学科教授）	

③ ビジネスキャリアデザイン講座Ⅴ（オンデマンド型/登録・視聴無料）

世田谷区内6大学（国士館大学、駒澤大学、昭和女子大学、成城大学、東京都市大学、東京農業大学）と世田谷区および区内産業界の講師が、若手ビジネスパーソン向けに、実践的な内容の講座をお届けしています。5年目となる2025年度は、「自分らしい生き方・新しい生き方」をテーマに、7つの講座を開講中です。

	講座テーマ	担当講師	大学名
1	人口減少時代の地域創生と新しいキャリア	山本 匡毅	成城大学
2	自分らしく生きるためのキャリアアップデート ～学びでキャリアはもっと自由になる～	菊原 武史	駒澤大学
3	生成AI最前線 ～歴史・仕組み・大規模言語モデル～	神野 健哉	東京都市大学
4	音楽が持つチカラを人生に活かす ～音楽心理学からのヒント～	池上 真平	昭和女子大学
5	「生きづらさ」はヒントになる ～自分らしい働き方を考える～	岩山 孝幸	昭和女子大学
6	副業起業のすすめ ～無理なく、楽しく、自分らしく始めてみよう～	田中 史人	国士館大学
7	言語学の視点を活かした外国語学習	石井 啓太	東京農業大学

*各詳細は以下よりご確認ください。



① コミュニティー・カレッジ



② オープン・カレッジ



③ ビジネスキャリアデザイン講座
【「成城 学びの森」事務局】

■国際センター各種説明会

内容	日程	教室
海外短期語学研修（英語） & SIEP オックスフォード 研修説明会	4月6日（月） ①（法・社）11:00-12:30 ②（経・文）13:30-15:00	① 321 教室 （3号館2階） ② 322 教室 （3号館2階）
国際交流サポーター説明会	4月4日（土） （文・法）10:00-10:45 （経・社）11:15-12:00	成城グローバル ラウンジ （9号館1階）
交換・認定留学制度説明会	4月4日（土） （文・法）9:00-9:45 （経・社）12:15-13:00 4月9日（木）12:15-12:50	
ECC 英会話講座 デモレッスン付き ガイダンス	4月7日（火） （経・法）10:15-11:15 （文・社）14:15-15:15 4月16日（木）・21日（火） 12:15-12:55/14:40-15:20	
海外短期語学研修説明会 （英語・カナダ）	4月13日（月）12:15-12:50	
海外短期語学研修説明会 （英語・ニュージーランド）	4月14日（火）12:15-12:50	
海外短期語学研修説明会 （英語・マレーシア）	4月15日（水）12:15-12:50	
海外短期語学研修説明会 （中国語）	4月20日（月）12:15-12:50	
海外短期語学研修説明会 （スペイン語）	4月22日（水）12:15-12:50	
韓国サマースクール説明会	未定	

※（経・法）等の学部の指定がないものは、どなたでも参加可能です。ECC 英会話講座デモレッスン付きガイダンス、交換・認定留学制度説明会等の各回で説明する内容は同じです。【国際センター】

Campus Seijo News & Information

■日本学生支援機構（JASSO）の各種奨学金について

①<在学採用（新規申込希望者）>
・貸与奨学金
経済的理由で修学を断念することがないよう、学生本人が必要な資金を借り入れ、貸与終了後に本人が返還する奨学金制度です。大学生が最も多く利用している制度で、以下の2種類があります。

- ・第一種奨学金（無利子）
- ・第二種奨学金（有利子）

・高等教育の修学支援新制度（給付奨学金および授業料等減免）

住民税非課税世帯、これに準ずる世帯、または中間所得層の世帯の学生を対象とした、返還不要の奨学金制度です。
給付奨学金と授業料等減免がセットになっており、2025 年度から開始された多子世帯（国が定める要件に該当）に対する大学無償化（授業料等減免）もこの制度に含まれます。

【手続き方法】

4月上旬に、学生ポータルサイト LiveCampusU の「学内連絡」にて具体的な手続き方法を通知します。
希望する方は内容を必ず確認し、期日までに手続きを行ってください。

②<予約採用（高等学校等で「採用候補者」として決定している方）>

高等学校等で日本学生支援機構の「貸与奨学金」「高等教育の修学支援新制度（給付奨学金および授業料等減免）」のいずれかに申し込み、採用候補者となっている場合は、大学で「進学届」等の手続きを行う必要があります。
具体的な手続き方法は、4月上旬に 学生ポータルサイト LiveCampusU の「学内連絡」で配信します。
必ず期限内に必要な書類を奨学金窓口へ提出してください。

【学生部】

■定期健康診断（問い合わせは保健室）

日程	4月14日（火）	午前9：30～12：30（女子） 午後2：00～4：45（女子）
	4月15日（水）・16日（木）・17日（金）	午前9：30～12：30（男子） 午後2：00～4：45（女子）

場所 澤柳記念講堂ロビー
項目 身長・体重測定、尿検査、血圧測定、胸部レントゲン撮影、内科診察
※4月14日（火）は終日女子のみです

【学生部】

■自転車通学を希望する場合（年度ごとに申請）

学生課で登録申請を行い「登録ステッカー」を受け取り、自転車本体の目立つ位置に貼付してください。
自転車は指定された場所に、駐輪してください。年度ごとに更新していなかったり、所定の場所以外に駐輪した場合は撤去します。
なお、バス、電車での通学との併用はできません。定期券を購入している学生には「登録ステッカー」は発行いたしません。
また、2026 年 4 月 1 日から自転車にも「交通反則通告制度」が適用されます。ルールを守って運転しましょう。

【学生部】

■「LiveCampusU（ライブ・キャンパス・ユー）」について

LiveCampusU は、履修登録・成績確認・各種お知らせなど、学生生活に必要な情報をまとめて確認できるポータルサイトです。
スマートフォン・アプリからも閲覧可能です。

●アクセスURL（アドレス）

<https://lc.seijo.ac.jp>

大学ホームページ → 在学生の方へ → LiveCampusU からアクセスできます。

●LiveCampusU で利用できる情報

☐ 連絡通知	： 休講・補講・教室変更やその他授業に関するお知らせ、学生生活に関するお知らせの確認
☐ スケジュール・予約	： 時間割参照
☐ 履修登録	： 履修登録および抽選登録
☐ 授業・課題	： シラバスの参照や課題提出
☐ 成績情報	： 成績評価や単位修得状況、GPA の参照
☐ マイ Info	： 学生情報の確認
☐ キャンパス Info	： 学生自身の住所・電話番号変更申請、学内 FAQ（よくある質問）

CS 担任・学生委員について

本学では、担任、学生委員など、教員と学生とのふれ合いを第一の目的とした学生担当制度があります。どのようなことでも気軽に相談してください。
また、2 年次以降も、ゼミナール・基礎演習・専門演習などの担当教員から指導・助言を受けることができます。

2026 年度 1 年生担当（担任・学生委員）

■経済学部

学科	担 当
経済学科	林 幸 司（経済学科主任）
	木 村 裕 子（基礎教育主任）
経営学科	羽 根 佳 祐（経営学科主任）
	木 村 裕 子（基礎教育主任）

■文芸学部

学科	担 任
国文学科	吉 田 遼 人
英文学科	井 上 徹
芸術学科	喜多崎 親
文化史学科	内 山 大 介
マスコミュニケーション学科	南 保 輔
ヨーロッパ文化学科	西 脇 沙 織

■法学部

	学生委員
学生委員 1 年生担当	松 田 浩
	久 保 英二郎
	池 田 雅 則
	太 田 晋
	日 名 淳 裕

■社会イノベーション学部

	学生委員
学生委員 1 年生担当	竹之内 玲 子
	保 坂 稔
	磯 野 達 也
	山 本 匡 毅

CS 2026 年度学事・行事暦（予定）

■前 期

4 月	1 日（水）～ 新入生オリエンテーション・各種ガイダンス 7 日（火）まで
	2 日（木） 入学式 履修登録（抽選登録） 開始 9 時
	6 日（月） 履修登録（抽選登録） 期限 9 時 履修登録（抽選登録） 結果発表 16 時（予定） 履修登録開始 16 時 ※10 日（金）16 時半～11 日（土）13 時までの期間は、 受講者数調整処理のため、履修登録はできない
	8 日（水） 前期開講
	14 日（火）～ 定期健康診断 17 日（金）まで
	17 日（金） 履修登録期限 13 時
	29 日（水） 【昭和の日】 授業実施
5 月	9 日（土） 振替授業実施（月曜日の授業を行う）
	30 日（土） 振替授業実施（火曜日の授業を行う）
6 月	7 日（日） 伊勢原スポーツデイ
	27 日（金） 全学総会
7 月	20 日（月） 【海の日】 授業実施
	22 日（水） 前期授業終了
	23 日（木）～ 学期末定期試験 30 日（木）まで
8 月	1 日（土）～ 夏季休業 9 月 20 日（日）まで

■後 期

9 月	21 日（月） 後期開講【敬老の日】 授業実施
	22 日（火） 【国民の祝日】 授業実施
	23 日（水） 【秋分の日】 授業実施
10 月	12 日（月） 【スポーツの日】 授業実施
	16 日（金）～ 第77 回四大学運動競技大会 18 日（日）まで 今年度は学習院大学にて開催 ※16 日（金）、17 日（土）は休講
	24 日（土） 振替授業実施（金曜日の授業を行う）
11 月	1 日（日） 大学祭準備
	2 日（月）～ 学園文化祭―柳祭― 3 日（火）まで
	4 日（水） 文化祭後片付けのため休講
	7 日（土） 振替授業実施（月曜日の授業を行う）
	23 日（月） 【勤労感謝の日】 授業実施
12 月	5 日（土） 成城レガッタ
	25 日（金）～ 冬季休業 1 月 7 日（木）まで
1 月	8 日（金） 授業開始
	20 日（水） 後期授業終了
	21 日（木）～ 学年末定期試験 30 日（土）まで
3 月	23 日（火） 学位記授与式

チョコっとコラム

チョコラム

『緊張とともに歩き出そう!』

学生相談室カウンセラー 関 真利子

ご入学おめでとうございます。始まりの季節に、今あなたは、何を思っているでしょうか。大学でやりたいことがたくさんある人も、初めて家族の元を離れて一人暮らしを始めた人も、何だかやりたいことが見つからない人も、きっと新生活スタートの日を迎えて、少なからず緊張している事と思います。これまでの日々の中でも、緊張を伴う場面があったと思いますが、私たちはなぜ、ここぞというときに緊張状態になるのでしょうか。

緊張という1つの状態を捉えるにしても、いろいろなアプローチがあります。学問的見地においては、緊張とは心理学、生理学、物理学、社会学など多分野にまたがる中心的概念であり、それゆえに分野によって色合いが相当に違います。

しかし、共通して言えるのは、緊張は決して悪いものではないということです。心拍が上がり、手のひらが汗ばむのは、身体があなたを守り、集中し、成長へ向かう準備をしているサインです。大学生活でも、新しい友人関係、授業、挑戦的な課題など、緊張する場面はこれから何度も訪れます。大切なのは、それを“無くそうとする”のではなく、“どう使いこなすか”を学ぶことです。

ここでぜひ紹介したいのが、** プラネタリーヘルス（Planetary Health）** の考え方です。これは「人間の健康

は、地球環境の健全さに支えられている」という視点に基づいています。実はこの考え方は、あなた自身が緊張と向き合う方法とも深くつながっています。例えば、少し緊張したときに外を歩いて深呼吸したり、緑の多い場所で身体を動かしたりすると、心が落ち着いた経験はありませんか？人の身体が環境とつながっている証です。自然の中での活動はストレスを和らげ、身体のバランスを整え、学びへの意欲を高めてくれるのです。また、環境に優しい行動――徒歩や自転車通学、季節の食材を取り入れた食事、デジタル疲労を減らした生活――は、地球だけでなくあなた自身の健康にも良い変化をもたらします。地球と自分の両方の回復力（レジリエンス）を高める選択は、結果として緊張を前向きなエネルギーに変えてくれます。

これからの生活の中で、緊張を感じたら「また一つ成長の機会が来た」と捉え、身体を動かし、自然に触れ、誰かとつながってください。助けを求めることも、大学で学ぶ大切なスキルの一つです。大学は、試し、失敗し、考え、また歩き出す場所。あなたのこれからの挑戦が、あなた自身の未来だけでなく、地球の未来にもつながっています。今の緊張を味方に、ここから新しい大学生活の一步を踏み出しましょう。

保健室から

新しい環境と上手につきあうために

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

新たな学生生活は、授業の進め方や人間関係、生活時間などがこれまでとは大きく違うことと思います。例えば、本学での健康診断は、4月14日（火）から4月17日（金）までの間に、入学式を執り行った澤柳記念講堂のロビーにて実施します。高校までと異なり、「授業の空き時間にそれぞれが会場に行って健康診断を受ける」という形式となります。詳しい時間や項目は LiveCampusU の連絡通知や大学構内の掲示板などを参照してください。

健康診断は、「学校保健安全法」という学生の健康状態の把握と管理、及び集団生活における感染性疾患の早期発見と予防などを目的とした法律により実施が定められています。大学生のみなさんも、年1回健康診断を受ける権利と義務を有します。

新しい環境に慣れるには時間がかかります。無理を重ねず、日々の身体のサインに目を向けることが、大学生活を安定して続けるための基本です。困りごとがあるときは、大学保健室など学内の相談窓口も活用してください。

編集後記

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。期待に胸を膨らませている方も、少しの不安をお持ちの方もいらっしゃると思いますが、充実した大学生活は皆さんの行動によって少しずつ形づくられていきます。大学ではこれまで想像もしていなかったことにチャレンジする機会もたくさん用意されています。あなたに向けられる「大学に入って変わったね」は誉め言葉。失敗しても迷っても大丈夫、一歩踏み出す少しの勇気と頑張りが、皆さんの学生生活を有意義なものにしてくれます。

教職員と学生の距離が近いのが成城大学の特徴です。皆さん全員が卒業する時に「成城大学に入学して本当に良かった!」と思える生活を送れるよう教職員がサポートしていきます。この冊子が、皆さんの一歩目をそっと支えられたなら幸いです。（T・S）